

第24回シンポジウム「高齢社会を共に生きる」
—みんなで高齢者の生活を支えるまちづくり—
プログラム

10:00	開会挨拶	脇 英太郎 (日本生命財団理事長)
10:10	記念講演	「おいとどう向き合うか？」 鷺田 清一 (大阪大学総長) 「認知症への日本生命財団の挑戦」 —地域における福祉・介護・医療から予防まで— 大國 美智子 (元大阪府立大学教授、アクティブライフ研究所所長)
12:30	休憩	
13:30	実践報告 (高齢社会先駆的事業 助成成果報告)	「思い出を描いた絵図による認知症予防・対策事業」 —ふるさと絵屏風を用いた回想法で地域のまちづくり— 馬場 八州男 (滋賀県・高島市社会福祉協議会事務局長) 「超高齢化地域における持続可能で困らない集落運営システム」の 実現を目指した支援態勢の構築と事業化 藤槻 篤範 (島根県・NPO法人ひろしまね理事)
14:30	記念報告	「高齢者が最期まで豊かに暮らせるまちづくり」 —地域に根ざした総合施設を拠点にした展開— 山田 尋志 (京都市・高齢者福祉総合施設ももやま園長)
15:00		[実践から学ぶこと、全国に普及・発展させたいこと] 三浦 文夫 (日本社会事業大学名誉教授)
15:20	休憩	
15:30	総合討論	[みんなで高齢者の生活を支えるまちづくり] コーディネーター：白澤 政和 (大阪市立大学大学院教授) シンポジスト：大國 美智子、山田 尋志 馬場 八州男、藤槻 篤範
17:00	閉会	

(敬称略)